

地域情報 インフォメーション

久米地区コミュニティ推進協議会

「周南市コミュニティ推進連絡協議会-ふるさと振興財団」のホームページには、周南市にある31地区コミュニティの活動状況が詳しく掲載されています。特に私たち久米地区コミュニティの活動と情報量は群を抜いています。皆さんも是非一度ご覧になってみてはいかがでしょうか。インターネット検索で、「周南市コミュニティ推進協議会」と入力すれば地区の情報が見られます。

<コミュニティの年内行事予定>

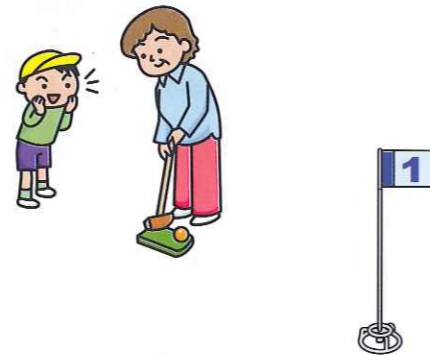
- 10月19日(土) 周南市コミュニティ交流集会 (周南市31地区)
- 11月 3日(日) 総ふれあい大運動会
- 11月24日(日) コミュニティ団体研修旅行(一泊旅行)
25日(月) 行き先: 神戸震災記念館ほか
- 12月 8日(日) 天神山整備
- 12月23日(月) しめ縄教室



問い合わせは久米公民館(29-0451) 金近主事まで

久米地区社会福祉協議会 投稿者: 会長 吉村 静治

- ふれあいランドゴルフ
日時: 10月24日(木) 13:00~
場所: 久米小学校運動場
対象者: 久米小3年生、久米地区のお年寄り
※お手伝いしていただける方は、10月15日(火)までに久米公民館(29-0451)へご連絡ください。



- ふれあい小旅行
日時: 11月26日(火)
場所: 萩観光と萩しーまーと(買い物)
※参加対象者への連絡は久米地区福祉員が行います。楽しみにお待ちください。



久米陸上スポーツ少年団 投稿者: 末長 裕昌

- 全国小学生陸上競技交流大会県選考会(7月7日: 維新百年記念公園陸上競技場)
小学5年男子100m決勝: 6位 14秒93 清永 和暉
小学5・6年女子80mH: 3位 17秒50 佐古 茉優
- 中国地区小学生陸上競技交流大会(9月16日: 維新百年記念公園陸上競技場)
小学5年男子1000m: 5位 3分25秒88 安村 零音
小学女子80mH : 5位 17秒63 佐古 茉優



コミュニティ くめ

平成25年10月15日
第95号
編集・発行
コミュニティ推進協議会 広報部
9月1日現在 久米の人口
男 4,451人 8,976人
女 4,525人 (前年比+104)
世帯数 4,199世帯

<開催のお知らせ>

久米地区総ふれあい大運動会

日時: 平成25年11月3日(日) 9時~15時

※開催の合図は花火(6:30)でお知らせします

場所: 久米小学校運動場 (雨天中止)

主催: 久米地区総ふれあい大運動会実行委員会



ようやく日中の猛暑もおさまり、過ごしやすい季節になってきました。スポーツの秋、恒例の久米地区総ふれあい大運動会を上記のとおり行います。小さい子供さんからお年寄りまで、老若男女を問わず楽しんでいただける種目をご用意しています。地域交流の機会に、みなさん、奮ってご参加ください。

(※運動会プログラムは10月下旬に各戸配布します)



昨年度の競技風景

婦人会研修旅行



投稿者：久米婦人会会長 吉岡 朝香

今年度の婦人会研修旅行は7月5日（金）博多座に日帰りで行きました。演目は「大奥」です。話の内容がわかりやすく構成されていて、席も前から4、5、6、7列目で舞台にとっても近く、豪華キャストや衣装も目を楽しませてくれました。カーテンコールも何回もあり、最後の最後まで笑って観客を堪能させてくれました。バスガイドは今年も防長交通の井内さんが来て下さり、バスの中、博多座と一日中笑いが絶えませんでした。7月に行きましたので博多祇園山笠が始まっていて、山車や締め込み姿の大人や子供達をバスの中から見る事ができました。婦人会員対象の企画でしたが、募集人数に若干の余裕があり久米地区の皆様にもお誘いの情報を流しました。参加いただいた方から、とても好評で来年も声を掛けてくださいというお言葉をいただきました。



骨太料理で健康維持

投稿者：久米食生活改善推進協議会代表 小田 久美子

『私たちの健康は私たちの手で』を合言葉に、減塩料理を広めようと、皆にお話しをしている食推の9月の活動で、骨太料理を作りました。メニューは、①「変わりいなり2種」②「トマトとレタスのヘルシーみそ汁」③「さつまいものチーズようかん」④「カシューナッツ入りなます」と、乳製品をたくさん使った料理です。シニアになると乳製品は摂りにくいものです。ヤング世代から正しい食生活をし、元気な身体を作りましょう。きちんとした良い食事をする事で「病」が近づかないようにしていきましょう。



田中東ふれあいの夕べ

投稿者：後藤 章夫（田中東自治会コミュニティ推進委員）

かつての盆踊りに想いを残して当自治会では「田中東ふれあいの夕べ」として田中公園でお祭りを行っています。今年は第4回目として8月24日（土）に実施しましたが、あいにくの雨模様で自治会館で行いました。室内ではありましたが、老いも若きも飲食を共にし、楽しいひとときを過ごしました。スーパーボールつり、ピンゴゲームなども行い、『ふれあい』もできたと思います。準備や後片付けは大変ですが、地区の盛り上がりがあることは、とてもいいことだと感じます。来年度も実施したいと思っています。



グループホームくめの里



投稿者：佃 千恵子（くめの里自治会コミュニティ推進委員）

沢田池の傍の高台にある施設が、昨年4月にオープンした私ども「くめの里」の建物になります。グループホームとは「認知症対応型共同生活介護」という、介護保険対象の施設で、かつて周南市に住まいを持たれていた、76歳から最高齢94歳まで総勢18名が寝食を共にしながらも、ご自分のペースを大事にしながら暮らしておられます。施設見学も常時受け付けておりますので、グループホームってどんな所？と興味のある方は、是非ご一報ください。

郷土の歴史を語り、学ぶ会



投稿者：久米コミュニティ推進協議会副会長 池部 博正

久米の史跡 宿願の溜池「文化堤」 について

（出典：神本正律 -徳山近辺の名勝史話-）



かつて久米村では毎年耕作地に水が乏しいために、少しの日照りでも直ぐに枯れて秋の収穫はひどいもので、その度に稗や粟を食べて生活しておりました。村人たちは「きっと溜池を掘る時が来よう...それまでは辛抱だ...」と植え付けに精を出して頑張っておりました。

久米村は山手から海に向かって緩やかな一本の川が流れ、左岸はことに丘地であることから、特に水が乏しい地形です。村人の中に西林八左衛門という者がいました。この方は花岡幸判の算用師役を務めており、また村の土地柄をよく知っておりました。熱心に溜池の構築を庄屋神本善吉らと萩藩へ願い出ておりましたが、財政困難の理由でなかなか取り上げてもらえませんでした。この溜池はずっと村の宿願となり、西林八左衛門はどうしても、この池を掘らなければと固く決心しました。それでも数十年の歳月が流れ文化11年の秋には、大干ばつとなり凶作になりました。ちょうどこの年月に新しく赴任してきた代官佐藤権兵衛教忠という人が、干あがった土地を見廻り、代官は直ちに庄屋浜田伊左衛門・西林八左衛門らと図って藩府へ申し出ました。しかしなかなか許可がおりず文化15年の春に、ついに構築の許可がおりこれに賛同した浅海長兵衛なる人物が、構築費へと米百石を寄進しました。こうして永い間の念願が実を結び、「文化堤」が完成しました。

今は沢田池として呼ばれており文化年間以来、今も水田の水利として生きております。「恵みあれや 国富む草の 春の池」（教忠）地開祈禱に列席した時の代官の奉納句です。自然石の石碑が今も夏草茂る堤の北側に、訪れる者もなく建っております。

この土工普請には村人延3,550人が労役し、筋地（須々万）からも手弁当持参で応援隊が来られたと古老から聞いておりますが、当時の資料等が乏しく後世に残したい史跡です。広さは造った当初は19,679㎡（約5,963坪）、今は17,807㎡（約5,272坪）です。周南地区では一番でっかい溜池ではないでしょうか！

夏まつり寄付・萩市へ災害義援金送金のご報告

去る8月3日（土）に行われた「第34回久米地区ふるさと夏まつり」にはたくさんご来場いただき誠に有難うございました。お陰様で無事故で盛況のうちを終えることができました。夏まつり寄付ならびに運営にご協力いただきました地域の皆様方にあらためて御礼申し上げます。なお、夏まつり会場での募金56,818円を、9月13日に『萩市集中豪雨災害救援義援金』へ送金いたしましたので、皆様にご報告申し上げます。



写真：朝日航洋株